

ボンフィン 基本レギュレーション



今年は何本集める？

★★ボンフィンはお客様参加型の★★
★★広告ブランディングアイテムであり★★
★★コレクションアイテムです。★★

ボンフィン 基本レギュレーション



もともとのディテールに

『自然に切れれば願い事が叶う』

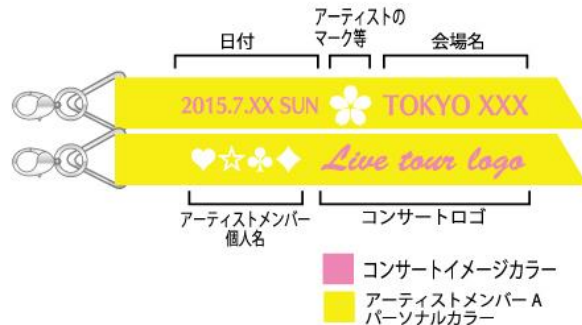
という言い伝えがあり

ボンフィンの発祥がブラジルである事からサッカー選手が怪我をしないお守りとして足首に巻くことで有名になったボンフィン。

応援グッズ、コレクターズアイテムとして身につけやすく、
たくさん集めたくなるアイテムへと進化し現在の形へ。

スポーツイベント、野外フェス、コンサートイベントとの相性が良く
靴や腰に付けたり、ストラップとして使いやすいコレクターズアイテムです

ボンフィン 基本レギュレーション



【例】

○×コンサート△会場のみ限定販売ボンフィンを持つことで☆☆アーティストのファン同士の間の話題に

【例】

グループアーティスト系イベント
応援するメンバーのボンフィンを付けてアピール

色の意味、文字の内容、組み合わせによって
自己主張アイテムとして成立します

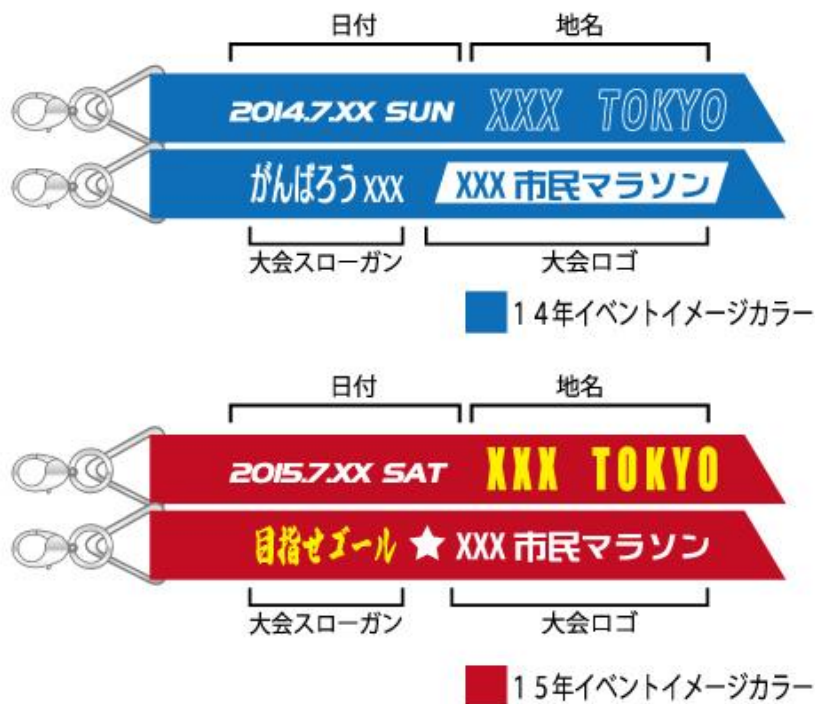
アーティストのコンサートグッズとしては
「各コンサートのイメージカラー」
「メンバー個人のパーソナルカラー」
「会場名・日付」
「アーティスト名・個人名」

などの組み合わせで作成すればコレクションすることに
楽しみが広がります

ボンフィン 基本レギュレーション

【例】

毎年恒例の自治体のスポーツイベント



日付、大会スローガン、大会ロゴ等をプリントし本体色を変えれば参加記念アイテムとしてコレクションする楽しみが増えます。

主催者側からすればリピーター創出と大会アピール、ブランディングに。色や文字を変える事によりボランティアで参加のボンフィンや、選手の応援で参加のボンフィン、家族に贈るボンフィンなどのバリエーションができる事で集める楽しみ贈る楽しみが増えます。

野球、サッカー、マラソン、バスケット、テニス、ゴルフ、等々個人競技、団体競技、様々なレギュレーションに対応できます。参加選手が応援してくれた人へ贈るボンフィンなどのご提案も可能です。